

# 技術委員会

## 建設技術フェア2012in中部

「建設技術フェア2012in中部」が10月25日と26日の2日間、中部地方整備局中部技術事務所構内特設会場で開催されました。道路、河川など9分野145の新技术、新工法を展示のほか、防災学習体験、災害対策用機械の展示、学生のための技術相談コーナー、出展技術プレゼンテーション、特別講演会などが行われました。

今年で16回目となる今回のフェアでは特定テーマとして、「地震・津波、豪雨などの災害対策に貢献する技術」と「社会資本の維持管理・長寿命化に貢献する技術」が取り上げられました。

26日の開会式では、主催者を代表して中部地方整備局の梅山和成局長があいさつに立ち、フェアを産・学・官の技術情報交流の場と位置付けたうえで「技術力の向上や技術開発に大きな役割を果たす」と述べられ、出展技術について「現場で積極的に使われてほしい」と期待を示されました。

そのほか、技術フェアに継続出展している企業団体への感謝状を、中部地方整備局の田村秀夫企画部長より贈呈されました。

(一社)日本道路建設業協会は、学生のための技術相談コーナーにおいて、人と人、街と街をつなぐ道路についての疑問・質問や相談に応えました。



建設技術フェア2012in中部開会式



学生のための技術相談コーナー



中部地方整備局 梅山局長挨拶